### 今回質問した項目

化を支援する。

よって所有地の境界が画定

れている状況だ。未登記に は総延長に対し15%登記さ 農道関係で810件、林道

- ・中心市街地活性化について
- ・安比地区地熱開発の今後の取り組み
- ・特定中山間保全整備事業について
- ・道路建設等公共事業に伴う取得用地の未登 記について



ま 書 男 小笠原 議員

## 聞きたい

地区の特性生かし

た活動に市が

**活地の活性化をどう図るか** 

舗が多い。どのようにして また19年度以降の事業をど 街地活性化)事業内容は。 町両地区のTMO(中心市 活性化を図るか。 業継続が困難で閉店する店 のように進めるか。 小笠原議員 荒屋新町地区商店街は営 大更、 荒屋新

では、 いる。 整備事業」などを計画して 設などを行う「歩行者空間 戸板まつり」、支障電柱の移 舗を利用した「トク・トク・ 花でまちづくり」、買い物 駅前環境美化などの また、荒屋新町地区

大更地区では、空き店

度事業を継続し商店街活性 続は厳しい。市として18年 事業」などを計画している。 を発行する「まちへ行くか 正で従来のTMO事業の継 金額に応じタクシー助成券 まちづくり関係法律の改 小笠原議員

## 安比地区の地熱発雷 多くの住民期待する

が高い事業と認識している。 電事業は本市にとって効果 など支援する必要がある。 実現可能となれば環境整備 示されていないが、地熱発 市長 今後の具体的計画は している。市長の考えは。 安比地区の地熱発電に期待 多くの住民が、

## 特定中山間保全整備 事業で道路など充実

特定中山間保

本年度から3カ年、 市長この事業については、 として事業推進の考えは。 含めるべきと考えるが、市 れている地区を対象区域に および道路、 全整備事業で農業基盤整備 河川整備が遅 国が基

未登記の総数は市道

調査で関係住民の意向調査 整備に取り組む。 を的確にとらえ、 が行われる。受益者の意向 本調査を行う。今後進める 地域基盤

## 取得用地の未登記は 産管理に支障来す

らか。また未登記によって あると考えるがどうか。 計画的な予算措置の必要が するか。未登記処理のため 想されるが、市はどう対応 担について支障が出ると予 隣接地の転用の際の費用負 あると聞くが、実数はいく 得した用地の未登記物件が の公共事業実施に伴って取 小笠原議員 道路整備など



全管理に務める。 務委託を検討し、 務職員を配置、あるいは業

ず迷惑を掛けている。未登

せず互いの財産管理が出来

財産の健



荒屋新町の中心街地を彩るハンギングバスケット



昭 小野寺 議員

## 聞きたい

### 今回質問した項目

- 観光振興について
- 西根老人憩の家運営について

### 十和田八幡平国立公園の観光振興対策

### 広域的な観光振興図る

1

本市の観光を担う社団法人八幡平市観光協会

とから、宿泊は廃止し、 遇について伺う。 家は、八幡平市の直営にな 設は老人福祉事業などに広 流霞荘の宿泊施設は年々利 おり、7月1日からの直営 事業運営の現状と職員の処 用者数が減少傾向にあるこ に向け諸準備を進めている。 の臨時総会などで協議して いては、西根福祉施設協会 市長 西根老人憩の家につ ると聞いているが、時期、

四季折々の自然がそのまま 会を強化し、広域的な観光 職員2人を派遣して観光協 光振興は重要な課題である る。八幡平市にとって、観 きな材料になると思ってい な面も今後の観光PRの大 鉱山跡地という産業遺産的 も有数の地域であり、松尾 な高山植物や自然に恵まれ、 光振興策について伺う。 いう認識の下、本年度から の姿をとどめている全国で 市長 八幡平地域は、 絶好のチャンスである。

## 現状と直営化の内容 西根老人憩の家」の

振興を図ってまいりたい。 小野寺議員 西根老人憩の 状況の下、経費節減に伴う となっており、厳しい財政 バス運行に伴う補助額は、 の運行をお願いしている。 根・松尾両地区で計5路 バスは、民間バス会社に西 市長 生活路線の廃止代替 17年度で1311万円余り

後の対策を伺う。 線バスが、土・日曜日と祝 ゲンデルランド発の生活路 している。運休の理由と今 日は運休となり、不便を来 小野寺議員 4月22日から、 領などを適用したい。 臨時的任用職員取り扱い要 市の臨時職員として採用し、 を目指すこととしている。 く活用して適切な管理運営 職員の処遇については

国立公園は、

昭和11年2月 十和田八幡平

91鈴) に分けられるが の八幡平地域 (面積4万4

八幡平地域は指定50周年を

小野寺議員

1日指定の十和田八甲田地

(面積4万4920%) 昭和31年7月10日指定

迎え、焼走り熔岩流など

八幡平市を全国に発信する

はちまんたい議会だより 第4号

理由と今後の対応策

生活路線バス運休の

共交通システムの構築に向

でも利用できる総合的な公

けて調査検討している。

確保に配慮しながら、

、だれ

としては、高齢者などの交

たものである。今後の計

通弱者に対する交通手段の

平成18年7月27日発行

祝日を4月22日から運休し 用者の少ない土・日曜日と

圧縮を図るため、比較的

## 聞きたい

### 今回質問した項目

- ・いわて森林づくり県民税について
- 樹皮(針葉樹)の処理対策について

浦正信 議員

使い道は。 市長 公益的機能の持続的

生かした森林整備の公募、 混合林への転換、 道は、強度間伐 する事業である。 県が所有者に代わって整備 発揮が求められる公益林の 合を多くする間伐)による うち、管理不十分な森林を (間伐の割 地域力を 主な使い

支援事業などである。 ||浦議員 森林整備の公募

が主な業務で、個人分12 と森林所有者との連絡調整 事務の推進、具体的には県 49万2000円、法人分 た、市内の納税予定額は。 のかかわる内容は何か。ま 100万円を見込んでいる。 二浦議員 事業内容と主な 県の協力要請による 工林か。

業務と構成は。 級までが対象となっている。 を設置するとあるが、その 市長 原則4齢級から9齢 

調査、 管内と本市における対象面 証と広報・周知活動であり、 は 2 1 0 0 ha、 積はどれぐらいの予想か。 委員構成は、学識経験者 7 人、公募3人となっている。 盛岡地方振興局管内 投資効果の評価、検 業務は施行地選定や 盛岡地方振興局 本市は81

0万円以内の補助である。 る。面積要件は特に定めて 県土水源保全林とされてい 保全林、生活環境保全林 に誘導するのは何齢級の人 三浦議員 混合林への転換 いないが、1団体原則10 市長 対象森林は、生態系 いるが、場所や面積要件は。

実施主体は県であるが、市

いわて森林づくり県民税の

**二浦議員** 4月スタートの

地球温暖化防止など、多大 ぐくみ、二酸化炭素の吸収 意識の醸成に期待する。 な恩恵を与えているという 生産のほか、豊かな水をは

## 市として対策が必要 針葉樹の樹皮処理に

三浦議員 針葉樹の樹皮の

や支援を促進するとなって

り、一般競争入札をすると 三浦議員 事業実施に当た haとなっている。

0

を対象とした指名競争入札 市長 聞くが、いかがか。また、 の方向で検討している。 建設会社および地域の方々 予想される団体などは。 県では、森林組合

二浦議員 この事業に市と

かつ重要性の再認識が図ら かな県民の森づくりの緊急 して期待する効果は。 れ、納税者には、森は木材 森林所有者には、豊

いわて森林づくり県民税は、県民1人当たり1,000円が従来の個 人県民税と一緒に課税され、県内の森林整備に役立てられます

えるが。 処理方法について、市とし て何らかの対策が必要と考

認識と意識

森林の重要性を見た

広く林業関係者の意見を聞 ならない事と認識している。 場合、ぜひ解決しなけれ

きながら考えていきたい。

平成18年7月27日発行 0

森林づくり県民税に期待する効



さかえ 議員 山本

## 聞きたい

### 今回質問した項目

- ・介護保険について
- まちづくり支援について

### 抑制しない介護サービスの対応を

### 介護予防に努力していく

すことが求められます(写真・介護老人保健施設 希望) 介護予防は、これからの福祉事業で中心的役割を果た

市長 当該事業の補正は見

追加補正をすべきと思う。

込んでいない。

が、申し込みが多い場合は 本年度200万円の予定だ まちづくり活動支援事業は



を設置する考えはないか。 べきと思う。また、宅老所 と、要介護認定から漏れ、 ある。利用希望に沿う対応 用が制限されている状況が 山本議員 デイサービス利 は、全員要支援となった。 た人数を伺う。 る生活支援サービスを行う られなくなった人を救済す 従来の介護サービスが受け **市長** 要介護1だった39人 サービス利用者は

山本議員 安代地区対象の

かった。新予防給付者は、 作成、18人からは依頼が無 成は、一部市内事業所に業 制である。ケアプランの作 ケアプランの作成状況と 山本議員 要介護1から 定高齢者の教室を行う。 どを行うほか、11月から特 康教室を開催し、軽体操な 齢者対象に月3回高齢者健 んでいる。7月から一般高 1年間で約450人を見込 在、要支援94人中76人分を 務委託しており、5月末現 士1人、事務職員2人の体 ーは保健師2人、社会福祉 市長 地域包括支援センタ 本年度実施する事業を伺う。 「新予防給付」の対象人数 の体制を伺う。また、

山本議員

安代地区のすべ

内容を伺う。

市地域振興基金の活用方法

に、安代総合支所が支援す てに結成された地域振興会

きと思う。また、八幡平

ちづくりを支援する 区各400万円配分し、 0万円、松尾地区、安代地 間で各年度、西根地区70 基金は、18年度までに1億 的に協議していただきたい どを持ちながら進める。 市長 意見交換、懇談会な しているが、見通しを伺う。 の見直しを本年度に行うと 5000万円造成し、10年 市長 各振興協議会は主体 山本議員 安代地区行政区 ま

「要支援1、2」に変更され

得いくプランの策定をして

### 地域振興基金などで については今後検討したい いただきたい。宅老所設置 まちづくりに支援を

ケアマネジャーに相談し納

第4号

が今年4月に実施となった。 介護予防事業が取り組まれ

> 限・抑制しない対応が必要 るが、必要なサービスを制

である。地域包括支援セン

山本議員 改正介護保険法

### 今回質問した項目

- ・子ども110番について
- ・スクールバスについて
- 防災無線について



まもる 髙橋 議員

## 聞きたい

**咼橋議員** 子ども110番

車については、平成16年に りたいと考えている。公用

るのか。 手地区防犯協会連合会など の協力体制はどうなってい の警察ではどのような対応 のステッカー配布は、管内 市長 岩手警察署では北岩 になっているか。また、市

ているところである。 ども110番の家を設置し と協力し、平成10年から子 入・活用した市内全域での マグネットプレートを導 **咼橋議員** 今後、自動車用

かがか。 や防犯隊などの啓発のほか ないか。また、交通指導隊 啓発活動を展開する考えは 根付かせるため、公用車に プレートを張り付けてはい に、子ども110番事業を

きるかどうか検討してま 校などと相談して、導入で 導入については、警察や学 マグネットプレート

により、 青色回転灯を装備した車両 を張り付けた啓発のほか、 車の一定の車両にプレート 力の車プレートを付けて啓 当時の西根町で公用車11台 えている。 く実施してまいりたいと考 発をした経緯がある。公用 にSOS子ども110番協 広報活動をより深

## スクールバスによる 各種大会などの送迎

教育長 スクールバスの運 また、本年度はどのように だが、その実態について、 の遠征にスクールバスによ 行については、スポーツ少 なるのかについて伺う。 る送迎が行われていたよう まで、スポーツ少年団など **咼橋議員** 一部地域で昨年

> もって、学校行事を中心に があった。今後は公平性を り扱いに差異があった部分 昨年度は、一部地区での取 育諸団体には貸し出しをし 公平性を保たなければと考 ただきたい。その場合には あるものは有効に使って ていないのが実態である。

## 公民館に小型拡声器 防災無線が未設置の

見極めていく必要があるも 市長 のと考えている。 内での聞き取り状況などを きないものか。 スピーカーなどの設置はで または地区公民館に小型の されていない自治公民館 小型スピーカーの設 一般家庭同様、 施設

えている。



む問題です(写真・大更小学校) 登下校における児童の安全確保は、 地域全体で取り組

年団とか、あるいは社会教

警察や学校などと相談して検討

マグネットプレートによる防

第4号 はちまんたい議会だより 平成18年7月27日発行 œ



えつ ろう 悦郎 髙 橋 議員

## 聞きたい

### 今回質問した項目

- 障害者自立支援法について
- 大更中心部のまちづくりについて

### 大更西線の周辺整備は

### 幹線道と位置付け支線整備図る

部区間の使用が始まった大更西線。今後の基幹道路

の一つとして大きな期待が寄せられます

積を増やすことには特に規 制はない。ただ、その分地 元負担が増えることになる。 企画総務部長 公民館の面 示したい。

> 負担をしていただくのが新 り配慮されている。一定の

軽減策は考えていない。 制度の基本なので、 については、

次の説明会で

者負担については、負担額

の上限設定や減免制度があ

している。具体的協議内容

教育次長

今、

内部で協議

R大更駅へ向かう路線を早 西根バイパスからI 新設道路であり、街路灯に 欠かせないので、その整備 めには、支線道路の整備は ついては順次整備していく。 企画総務部長 大更西線は の住民と良く話し合い進め ぐにすることも含め、地域 ては曲がった道路を真っす 産業建設部長 支線につい を進めたい。 を基幹道路として生かすた

## 新大更公民館に対し 会議室望む声高まる

声が多かったが、その後の 設は可能か。 増やせば、会議室などの増 当局の協議は。市の負担を 開催された。その中で会議 築について、地元説明会も 室を増やしてほしいという 大更公民館の新

力支援を図っていく。利用 らの団体の参入について協 市としても利用者へのサー 参入できることになった。 民間団体が運営主体として POなどの法人格を持った ビス向上の視点から、これ

利用者に軽減措置を 障害者自立支援法の

更中心部のまちづくりにと

って、この二つの基幹道路

期工事、市道大更西線の完

のかが問われているが、市 をいかに有効活用していく

ると考えている。大更西線

急に整備していく必要があ

**咼橋議員** 西根バイパス1

成が間近となっている。大

の考えは。

障害者福祉計画の策定など 域生活支援事業の具体化、 ービス利用の支給決定、地 者施設の利用希望者に対応 を進めることになる。障害 していくために、民間の障 髙橋議員 新法の施行によ 市は障害者に関するサ そ

策の考えは。 されている。市独自の はサービス利用者に一律に の施設への支援が求められ 害者施設との協力体制、 ているがその考えは。新法 っており、このことが懸念 1割の負担を課すことにな

市長新法施行に伴い、



さだ ま **定 男** 米 田 議員

## きたい

構想への対応は

幡平市のまちづくりに全

### 今回質問した項目

5年後をめどに新庁舎建設

米田議員

合併問題を判断

していないことは、例えば

・市町村合併問題について

新たな住民協働のまちづく 併構想を打ち出したが、こ 手町、葛巻町との新たな合 するのか。 の構想に市としてどう対応 米田議員 県は、本市と岩 総合計画の策定や、

りの構築など、今まさに出 要であり、重要であると考 としての新しいまちづくり 発しようとしている。だか に取り組むより、 ら現在は、新たな合併構想 えている。 に全力を挙げるのが一番必 八幡平市

この建設計画の内容は、近 した新市建設計画である。 の基盤は合併協議会が策定 あり、それは10年間を見通 くりの指針は、総合計画で い将来の再合併を全く想定 したものである。その計画 米田議員 自治体の地域づ 県による新たな合併審議

見解を伺う。 う全く矛盾した態度である。 再合併の方針打ち出しとい 定に参加し、一方では合併 将来の再合併を全く想定し 直接参画していることであ 県は合併協議会委員として 白である。問題は、この新 後1年も経過しないうちに ない自治体づくりの計画策 る。つまり、一方では近い 市建設計画の策定について、

内容となっていない。 建設計画は近々再合併する 市長 指摘のとおり、新市

を話した。 性の無さをきつく話しをし められた時には、県の一貫 についても矛盾があること なっている経済圏、 た。また合併の理由づけに 会の最初の会議で意見を求 生活圏

をうたっていることでも明 する場合に、単に効率性と

えている。 場で行政を進めるべきと考 自治体

見解を伺う。 把握して、住民とともに地 ながら、住民の幅広い声を 市長 正しい情報を提供し 何よりも重要ではないか。 する立場で対応することが いては、住民の意思を尊重 合併の判断につ

を伺う。 暮らしや交流の状況、ある 暮らしや地域づくりを前進 判断するべきである。見解 させる立場から合併問題を はどこにあるのか、住民の る上での自治体の存在意義 でない。住民の暮らしを守 いう側面だけから見るべき いは経済活動など、 全体をしっかり踏まえた立 地域の実態、 住民の

域の発展のため頑張ってい



平成17年1月13日に行われた西根町・松尾村・安代町合併協定調印式



古川津好 議員

## きたい

### 今回質問した項目

- 学習院校舎跡地と御在所園地周辺の整備について
- 松尾鉱山資料群の産業遺産認定について
- 法務局西根出張所の廃止について
- 市営住宅の管理について

### 御在所周辺の整備で観光振興

### 産業遺産認定を機に総合的に施策構築

化財保護審議委員の皆さんが視察を行いました 八幡平スキー場の東側に広がる御在所沼。7月21日には、 (円内)



どのように受け止めている 所が廃止されることによる 法務局出張所廃止で 白川議員 市民が受ける影響は 民への影響や不便さを、 法務局西根出張

興に結び付けられないか。 を一体として整備し観光振 群の保存なども含めて、周辺 に、松尾鉱山の廃屋アパート

市長

学習院八幡平松尾校

市の記念物には指定できな

ない沼と評価されている。

市長

今年10月ごろの廃

予定であり、登記や閲覧

事から、 によっていろいろ変化する 沼の水の色が状況 御在所園地内の五 世界的にも類をみ

目、県内2件目の産業遺産の 鉱山の資料群が全国で72件 ような内容か。加えて松尾 在所園地の整備計画はどの とに伴う跡地の公園化と御 尾校舎が市に返還されるこ 古川議員 学習院八幡平松

認定を受けたが、この機会

的な観光施策を構築したい。 ながら、文化財保護審議委 えたい。また、自然や中和 過や跡地の説明、そして産 いては、市の条例に照らし 処理施設などを含め、総合 していただく施設として考 のもと、多くの人々に訪問 ぐべき財産であるとの認識 いずれ鉱山は後世に語り継 資料群の説明も加えたい。 業遺産の認定を受けた鉱山 案内板には鉱山の歴史的経 を継続するとともに、 木歩道のかさ上げ補修など 五色沼の記念物指定につ 周辺

員の方々と調査の上に対処

時間をかけさせていただき 齢者の中には老後の生きが ように指導しているが、高 状況である。 概に条例を振りかざせな いとしている方もおり、 もうしばらく

シャワーを設置している住 市総合計画実施計画に登載 宅は65戸である。 市営住宅395戸のうち、 今後は、

して、

計画的な整備を図り

少し時間があるので、 かかり大変だが、廃止まで 民、行政共にお金や時間が なければならなくなる。 ためには、盛岡まで出向 万策を探したい。 市営住宅の利用者に 市 か

にしたい。御在所園地は 資をせず、自然を残した形 舎跡地の公園は、過大な投

# 配慮した管理や整備

市長 ペットは飼育しな トを飼っている方がおり ることの検討はしているか トを飼える住宅の指定をす る状況のようだ。今後、ペッ 人居の条件から逸脱して **西川議員** -設備状況はどうか また、市営住宅のシャワ 市営住宅でペッ

平成18年7月27日発行 はちまんたい議会だより 第4号

### ここか

いち 又紘 勝 議員

## 聞きたい

「然環境を重視し

た諸施策を進める

### 今回質問した項目

・森林整備の推進と里山(里地)の再生につ

認証の取得について伺う。 物の付加価値を高める森林 慎重に見極めたいと思う。 である。過大な期待をせず、 を検証しながら検討する。 体の意見を聞き、この制度 市長 森林所有者、関係団 本市安代地区が主体の事業 戸町、二戸市浄法寺地区、 91億円の事業費で、

事さ、自然に対する価値の 事業の導入も図り、 県民税を財源に、強度間伐 造成に努力する。 による針広混交林への転換 人工林の自然林化と複層林 への変換について伺う。 勝又議員 雑木林の保全と いわての森林づくり 雑木の大 複層林

国の直轄砂防事業で、

高さを認識し保全に努める。

える。 の消費の面も行政として考 今、伐期を迎える人工林材

する。まず、特定中山間保 と里山の再生について質問

膀又議員 森林整備の推進

全整備事業への対応を伺う。

林の間伐を行うことについ 勝又議員

提言、要望していく。 考える。全国市長会、特に 取って森林保全に配分する も森林の多い東北市長会で システムがベストであると れている。本来国策で税を

利活用について伺う。 間伐材の有効活用、 勝又議員 広葉樹と人工林 林床の

粗朶沈床法や、間伐材を用めに広葉樹の枝束を用いる び付けられるか検討したい。 いる木工沈床法の復活につ 勝又議員 川床などの床固 を呼び掛け、地域産業に結 市長 機会をとらえて普及

て伺う。 公的資金で人工

市長 間伐補助金が削減さ

場を整備する。 含め、内容に応じた学習の

討する。 事でも木材利用の発注を検 用を働き掛けたい。市の工 工法が積極的に採用されて ダム堰堤に木材を利用した いる。今後可能な範囲で採

興について伺う。 膀又議員 特用林産物の振

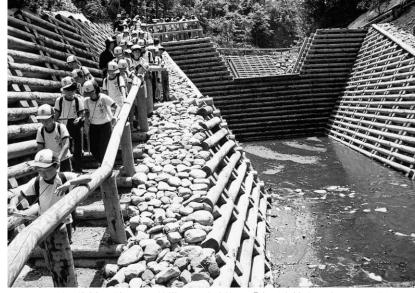
面から、既存の施設などを しての活用について伺う。 総合的に取り組む。 勝又議員 自然学習の場と 環境保全と活用の両 地場産業振興を含め

構築について伺う。 エネルギー利用システムの 産業の振興を図る。 ンの策定に取り組み、 勝又議員 木質バイオマス 新エネルギービジョ 関連

ついて伺う。 勝又議員 生態系の再生に 自然と調和した産業

> 策を進めたい。具体的指針 も自然環境を重視した諸施 の振興を図ってきた。今後

態系を損なわないよう保全 計画に反映していく。 として、地域の動植物の 生



国が間伐材を利用して整備した砂防施設「岩手山焼走り床固め工群」

### 般質問

### ここが



田中榮司夫 議員

## 聞きたい

### 今回質問した項目

- 市の出生対策と人材育成
- 義務教育における安全性の確保
- 市の特色あるスポーツ対策

### 市の発展は人口増にあるのでは

### 安心して育児できる環境つくる

です(写真・森の子保育園) 子どもを安心して生み、育てるための環境整備が大切

増えてくるので、雇用に向 めをかけたい。新たに少子 万全を期し、人口減に歯止 対策監を設けて企業誘致に けて努力したい。企業誘致 市長 雇用があれば人口 だ決意を伺いたい。

> り活動への協力要請、 導の実施や地域住民の見守

防

鈴の所持による子どもの存

それぞれに創意工夫を凝ら

在を知らせる取り組みなど、

して安全確保に努めている。

について、もっと踏み込ん 田中議員 子育て支援対策 平成14年から15年までの

の人口移動状況を見ると 見解を伺いたい。 いてであるが、過去3年間 本市の出生対策につ

と思われる。市長の体系的 と人材育成(有能)にある は、人口増 田中議員

市の将来的発展 (出生率向上)

をはぐくむ上で積極的に歯 安心して子どもを産み育て 止めをかける努力をしなけ 的な発展や子どもの社会性 亡による自然増減を合わせ 年間における転入・転出に る所存である。 る環境づくりに一層努力す や学童保育の充実を図り、 しており、児童福祉の整備 画に掲げる各種施策を推進 か、次世代育成支援行動計 ど、経済的な支援措置のほ 金支給や保育料の無料化な に、第3子以降の出産祝い て組織的充実を図るととも 少子化対策を特定課題とし ればならない。本年度から に少子化現象は社会の安定 している状況である。まさ は、実に1020人が減少 なり、過去3年間の合計で ると年間308人の減少と よる社会増減と、出生・死

所の総点検や通学路安全マ 犯研修などの対策を講じて の侵入対処訓練や職員の防 置を行うとともに、不審者 ップの作成のほか、街頭指 ついては、通学路の危険個 いる。登下校の安全対策に 危険個所に防犯カメラの設 極めて重要である。校舎の 教育長 学校の安全確保

策に強力に対応していきた 化対策監を設けて少子化対 い考えである。

## 安全対策の徹底望む 校舎内や登下校時の

また、誘拐などに対する登 安心できない現実である。 きており、義務教育も今日 犠牲となる悲惨な事件が起 災対策はどうなっているか。 について伺いたい。安心し 教育環境の全体的安全対策 いてはどうか。 下校の全般的安全対策につ て学習できる校舎管理、 田中議員 最近、子どもが

平成18年7月27日発行 はちまんたい議会だより 第4号

## 聞きたい

恵まれた環境活

雇用創出の対

### 今回質問した項目

- ・企業誘致と雇用の場の創出について
- どもの安全対策の取り組みについて

じゅん **順** いち 議員 大和田

別訪問を行うほか、全国ネ 収集では、市内外企業の戸 調査を予定している。情報 以外は少面積であり、適地 尾団地(鬼清水工業団地) ットで進出情報を基にダイ 極的に案内しているが、松 現在の工業団地を積

密にしながら、本市の恵ま ど、県や関係機関と連携を を積極的に推進したい。 れた環境を利活用した誘致 レクトメールを実施するな 入和田議員 第3セクター

用の場の役割などを考慮し 地産地消、地域活性化や雇 とも厳しい経営状況だが 形態変化をどうとらえるか。 横断的安定対策による就農 の位置付けと在り方、品目 第3セクターは4社 した新産業創出の促進に努

保と経営の安定が図られる 乗せ、新たな雇用の場の確 課題で、その対策を軌道に となる農業の確立が喫緊の 導に努めたい。農業振興で 含む統廃合などの検討と指 よう努力したい。 は、意欲ある担い手が中心

致を図り、地域資源を生か 進したい。今後は市の利点 業の雇用創出の考えを伺う。 向けた施策推進で、関連産 をアピールし、優良企業誘 に対応し関係団体と連携推 は、新たなニーズの多様化 市長 観光客増加に向けて 大和田議員 観光客増加に

## 子どもの安全を確保 地域見守り隊設立.

雇用拡大に資したい。

大和田議員 登下校時の安

ながらも、早急に民営化を 立はどうか。 だき、「地域見守り隊」の設 の方々や地域の協力をいた 戒のために、特に、高齢者 全確保と見守り、不審者警

進に不可欠と思う。

企業誘

致対策と見通しは

用の創出が若者の定住化促

大和田議員 企業誘致と雇

考えている。 けていきたい。地域見守り 隊の設立になれば、学校と 校が連携を図るよう呼び掛 育振興運動の組織などと学 が大事で、老人クラブや教 方々に目配りいただくこと 教育長 登下校時に地域の しても大変心強いことだと

園なども含めた学校ごとの る環境づくりを推進しては で子どもの安全を守り育て 安全マップを作成し、 大和田議員 保育所や幼稚 地域

ととしているが、保育所な 全マップを作成活用するこ の意識高揚に有意義であり ども含めることは地域全体 各学校で通学路安

> り組みが期待される。市内 特に地域と防犯隊、交通指 導隊との連携で充実した取

的に取り組みたい。 全域で子どもの安全対策 層推進されるよう、



誘致企業の進出を待つ鬼清水工業団地(東北自動車道松尾八幡平IC隣)